

【クリニカルクエスチョンの設定】

スコープで取り上げた重要臨床課題 (Key Clinical Issue)				
限局型小細胞肺癌で全身状態良好 (PS 0-2) の患者に対して、化学放射線療法と薬物療法単独のどちらが勧められるか？				
CQの構成要素				
P (Patients, Problem, Population)				
性別	指定なし			
年齢	18歳以上の成人			
疾患・病態	限局型小細胞肺癌			
地理的要件	医療体制の確立した地域			
その他				
I (Interventions) / C (Comparisons, Controls) のリスト				
Interventions; 化学放射線併用療法 Comparisons; 薬物療法単独				
O (Outcomes) のリスト				
	Outcomeの内容	益か害か	重要度	採用可否
O1	全生存期間	益	9点	○
O2	2年生存率	益	8点	○
O3	毒性	害	7点	○
O4			点	
O5			点	
O6			点	
O7			点	
O8			点	
O9			点	
O10			点	
作成したCQ				
CQ4 限局型小細胞肺癌, 全身状態良好 (PS 0-2) の患者に対して, 化学放射線療法は勧められるか？				

【二次スクリーニング後の一覧表】

文献	研究デザイン	P	I	C	O	コメント	PubMed ID (URL)
Pignon JP, et al. N Engl J Med 1992	メタ解析	限局型SCLC	化学放射線療法	薬物療法単独	OS 3yOS		<a href="https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1331787/">https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1331787/</a>
Warde P, et al. J Clin Oncol 1992	メタ解析	限局型SCLC	化学放射線療法	薬物療法単独	OS , 2yOS, toxicity		<a href="https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1316951/">https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1316951/</a>



【4-8 定性的システマティックレビュー】

<b>CQ</b>	CQ4	限局型小細胞肺癌, 全身状態良好(PS 0-2)の患者に対して, 化学放射線療法は勧められるか?
<b>P</b>	限局型小細胞肺癌	
<b>I</b>	化学放射線併用療法	
<b>C</b>	薬物療法単独	
<b>臨床的文脈</b>		メタ解析において, 限局型小細胞肺癌における化学放射線療法は薬物療法単独と比較しO1(全生存期間)、O2(2年生存率)を有意に延長した。一方、治療関連死亡をはじめとした毒性は有意に増加することが報告されている。

<b>O1</b>	全生存期間
<b>非直接性のまとめ</b>	なし
<b>バイアスリスクのまとめ</b>	過去の治療法が含まれる
<b>非一貫性その他のまとめ</b>	なし
<b>コメント</b>	

<b>O2</b>	2年生存率
<b>非直接性のまとめ</b>	なし
<b>バイアスリスクのまとめ</b>	過去の治療法が含まれる
<b>非一貫性その他のまとめ</b>	なし
<b>コメント</b>	

<b>O3</b>	治療関連死亡
<b>非直接性のまとめ</b>	なし
<b>バイアスリスクのまとめ</b>	過去の治療法が含まれる
<b>非一貫性その他のまとめ</b>	なし
<b>コメント</b>	放射線治療を上乗せすることによる毒性の増加が認められる。